

# 釜石市唐丹町小白浜の震災復興について

第10回日本大学理工学研究所講演会  
2014年9月27日  
日本大学特任教授 神田 順

## お世話になっている方々

(釜石在) 青字は公の立場

木村琳蔵、上村勝利、上村年恵、藤巻和夫、木村富勝、川原睦哉、佐々木啓二、遠藤幸徳、上村征也、下村恵寿、渡邊佐一、和野内タキ、NPOしゃくなげnet釜石、他

(釜石外) 青字は建築基本法指定準備会幹事

西一治、水津秀夫、薬袋奈美子、永谷芳郎、倉田充、森反章夫、上村康志、鈴木久子、剣持猛雄、建築基本法制定準備会、入江三宅設計事務所、東京大学、日本大学、日本女子大学、他



## 三陸漁村集落の明日へ

- 自分たちに何ができるか？
- 現実をどう見るか？
- 気持ちよさ、豊かさを感じる
- 三陸海岸の文化と歴史
- まち、なりわい、家、生活

2014/9/27

日本大学理工学研究所講演会

7

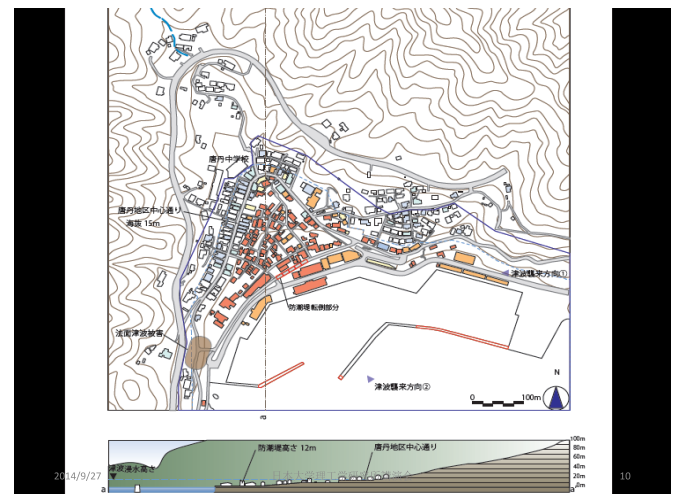
## 復興まちづくりに向けて経緯

- 2011年5月3日 被害視察
- 2011年6月18日－21日 被害調査(神田研)
- 2012年2月18日－20日 市説明会、唐丹仮設
- 2012年6月23日－25日 まちづくり提案
- 2012年8月17日－19日 ワークショップ開催
- 2013年1月 復興住宅プロポーザル参加
- 2013年4月 小中学校プロポーザル参加
- 2013年10月11日－13日 第2回ワークショップ
- 2014年4月 まちづくりセンター(仮称)土地取得

2014/9/27

日本大学理工学研究所講演会

8





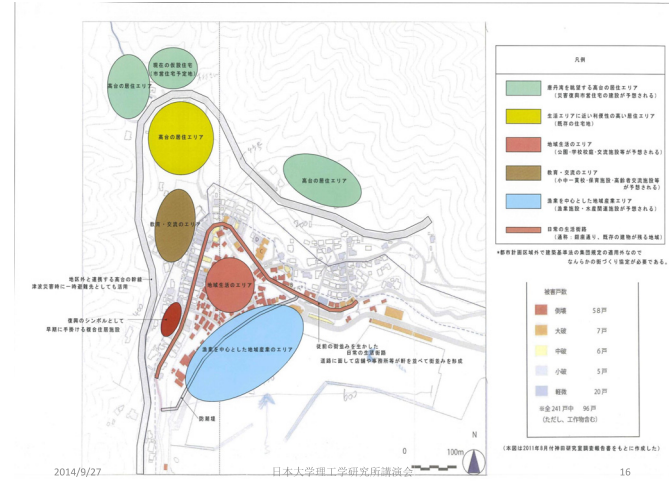


## 唐丹小白浜ワークショップ まちづくり宣言

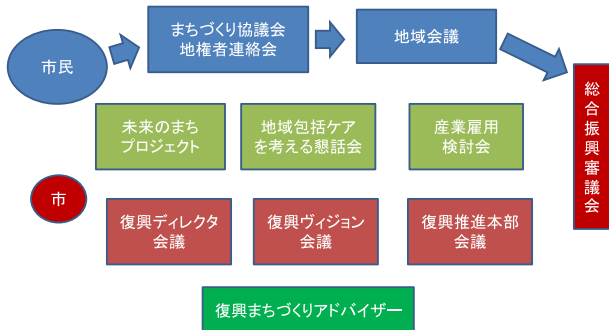
唐丹小白浜のまちづくりワークショップを開催し、ここにまちづくり宣言をします。  
小白浜の将来を考え、一人ひとりの気持ちを大切に議論を積み重ね、美しく快適で安全なまちを、つくっていきます。

参加者一同

2012年8月19日



釜石市 復興対策特別委員会(2013.1.30)より



佐々木さんと木村さんで

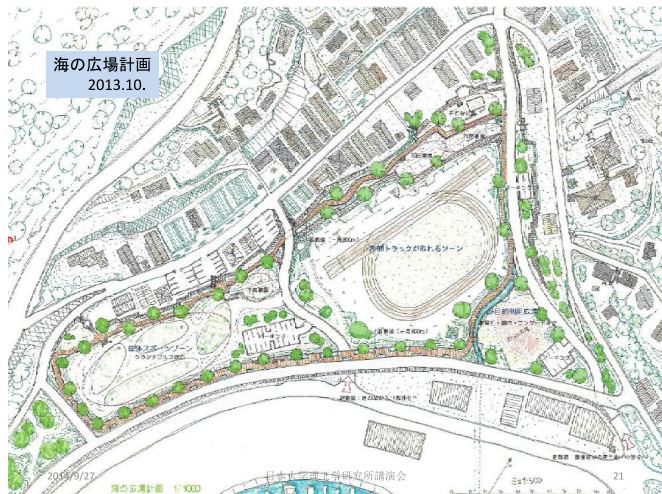


1班 上村さんの発表

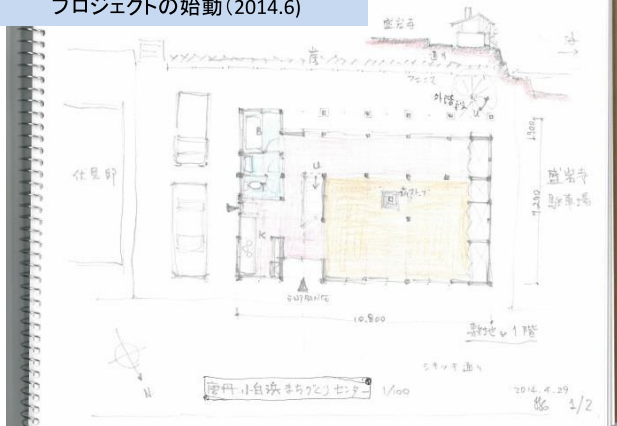


第2回ワークショップ風景

海の広場計画  
2013.10.

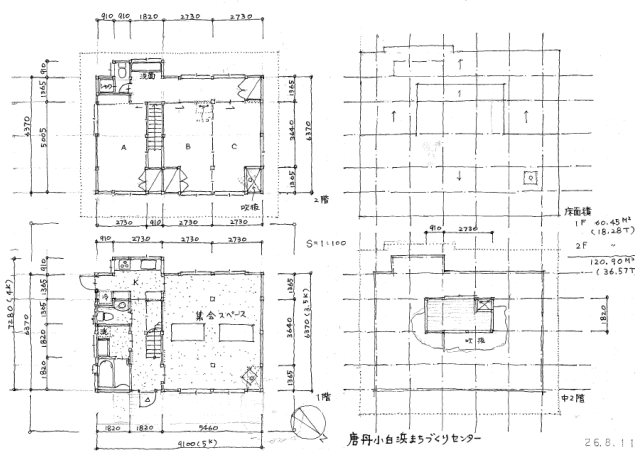


唐丹小白浜まちづくりセンター(仮称)  
プロジェクトの始動(2014.6)



### 唐丹小白浜まちづくりセンター(仮称) プロジェクトの始動(2014.6)

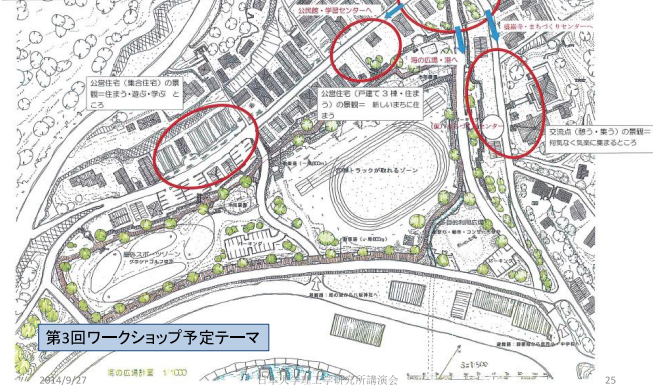
- ・ 東京と唐丹小白浜の人々の接点づくり
- ・ 小白浜の木を使って家をつくること
- ・ 山林の土地(4000㎡と17000㎡)の活用
- ・ 海の広場の計画の実践
- ・ 海の資源の豊かさを体感すること
- ・ 林業、漁業の明日にかかわること





【都市交通の必要性と準備について】

敷地内は大きく西通り（公設道路）と東通り（公設道路）に分かれる。前者は海をみはらし、敷地制は道路沿いに通行がある。一方後者は敷地を走るが西の山に面し、敷地内は開口が広く通行が容易である。異なる用途・用途の近接性がある。また、現在及び計画建物の性格などで、3つのゾーンが出来、それらを結ぶのが敷地内と（西から東に流れる）計画的敷地の交通ネットワークとあり4つの特徴的な敷地が出来ることが予想される。これら各々に異なる用途・用途の近接性があり、敷地の近接性があり、まちづくりのイノベーションに期待がもたれると考えられる。



第3回ワークショップ予定テーマ

## これからのまちづくり

- 毎年のまちづくりワークショップの開催
- 唐丹小白浜まちづくりの家の建築
- セミナー開催(学生対象・市民対象)
- 林業・漁業体験ツアー
- 新しい公や集のあり方の実践
- 21世紀の日本の「地上の樂園」をめざして